



会員各位

JEAS 中部 2019-2
2019年6月7日

一般社団法人 日本環境アセスメント協会
中部支部長 釜谷広志

2019年度 「JEAS 中部支部 技術者交流会」 JEAS-CPD プログラム 開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび（一社）日本環境アセスメント協会中部支部では、下記のとおり2019年度の「JEAS 中部支部 技術者交流会」の開催を企画しました。

今後の業界の担い手となる技術者の皆さんが集まり、環境アセスメントの技術的課題や課題解決のためのアイデア、コンサルタント業務に携わることによるやりがいや困難さ、仕事上の悩みやその解決方法など、様々な話題について語り合うことにより交流を深め、同業界で働く技術者として連携していくための契機を提供することを目的としています。環境アセスメント初心者でも大丈夫です。ファシリテーターが優しく導いてくれます。どうぞ奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

敬具

記

1. 日 時：2019年7月25日（木） 15:00～19:00
2. 会 場：株式会社テクノ中部 6階会議室 〒455-8512 名古屋市港区大江町3-12
**※ 交通が不便なため送迎バスを必ずご利用ください。
詳細は裏面の「送迎バスのご案内」をご参照ください。**
3. 定 員：24名（会員限定、先着申込み順）※参加者の調整をお願いすることがございます。
4. 参加費：1,000円（領収書は発行します）
 - ◇ 概ね経験年数15年程度までの技術者を想定していますが、参加意欲のある方であれば経験年数は問いません。
 - ◇ 座談会と懇親会をセットで「技術者交流会」と位置づけていますので、両方にご参加いただくようご理解のほど、よろしく願いいたします。
5. 次 第：座談会 15:00～17:00
 - ◇ 開会挨拶および趣旨説明
 - ◇ 参加者自己紹介（会社名、氏名、専門分野、現在の担当業務など30秒スピーチ）
 - ◇ 意見交換（数名でのグループ討議：主なテーマは参加申込書をご参照ください）
 - ◇ 参加者の感想発表（皆様が参加して感じたことを30秒スピーチ）懇親会 17:00～19:00（2階食堂）
※ 当日は参加者の方々と名刺交換ができるようにご準備ください。

【参加申込み】

別紙の「参加申込書」にご記入のうえ、7月17日（水）までに、下記の日本環境アセスメント協会中部支部にE-mail またはFAXにてお申込み下さい。なお、本セミナーは、JEAS-CPD制度の認定プログラムですので、環境アセスメント土の方は登録番号を記入してお申し込み下さい。

（一社）日本環境アセスメント協会中部支部 事務局 佐藤、澤田
〒455-8512 名古屋市港区大江町3-12 株テクノ中部 内
TEL 052-614-7196 FAX 052-614-7168
E-mail：sato-motoaki@techno-chubu.co.jp

送迎バスのご案内（金山駅 ⇄ 会場）



<アクセス>

金山駅 ⇄ 会場間は送迎バスをご利用ください。
乗り場周辺のJEAS旗（緑色）を目印にご集合ください。

- ◆ ご来場時：金山駅発 14:30（5分前集合）時間厳守でお願いいたします。
※ 昼間は名鉄築港線（大江～東名古屋港）が運休のためご利用できません。
- ◆ お帰り時：会場発 19:10

緊急時は右記までご連絡ください。 080-6978-3092（事務局携帯）

送付先：（一社）日本環境アセスメント協会 中部支部 事務局 宛

E-mail：sato-motoaki@techno-chubu.co.jp

FAX：052-614-7168

2019年度「JEAS 中部支部 技術者交流会」参加申込書

注1 1社から複数参加を希望される場合はお手数ですが参加者1名につき申込書1枚としてください。

注2 申込期日：2019年7月17日（水）まで

申込日：2019年 月 日

貴法人名			
所属部署		氏名	
連絡先電話番号		E-mail	
環境アセスメント士登録者番号		CPDを活用する資格	
入社年次または経験年数	年	専門または得意分野	
意見交換のご希望内容 (下記参照)	第1希望： 第2希望： 第3希望：		
	⑧の概要：		

※ご希望内容での意見交換とならない場合もございますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

◆ 意見交換のご希望内容を以下の①～⑧から選択して上表へ番号をご記入下さい。
なお、「⑧ その他」を選択された方は概要をご記入ください。

- ① アセスメント制度や技術に関する課題、解決策など（下記a～dはJEAS中長期ビジョンより抜粋）。
a 調査予測技術の高度化の必要性の増大 b コミュニケーション技術の重要性の増大
c マネジメント技術の重要性の増大 d 社会・経済的な観点でのアセス技術確立の必要性の高まり
- ② 入社を決めた理由とその理由を入社後に振り返ってみての感想。
- ③ 入社前と現在で一番成長を感じる点と業務上の失敗談とその後。
- ④ 業務で悩んでいること。
- ⑤ 現在の業務内容と業務でやりがいを感じる点。または、業務に対する考え方、日々工夫していること、業務上でかかわる人から学んだこと。
- ⑥ 直近の目標と10年後の目標またはプライベートでの目標。
- ⑦ 以下の働き方改革として貴社が取り組んでいることおよびご自身の所感。
a 非正規の処遇改善（同一労働同一賃金など） b 賃金引き上げと労働生産性向上
c 長時間労働の是正 d 柔軟な働き方がしやすい環境整備
e 病気の治療、子育て・介護等と仕事の両立、障害者就労の推進
f 外国人材の受入れ g 女性・若者が活躍しやすい環境整備
h 雇用吸収力の高い産業への転職・再就職支援、格差を固定させない教育の充実
i 高齢者の就業促進（例）フレックスタイム制度、短時間正社員、在宅勤務、地域限定正社員精度など
- ⑧ その他

<注意事項>

- ・参加者は互いに尊重することを旨とし、他に損害を与えるような行動および誹謗中傷といった発言はしないようお願いいたします。また、職場の上長を始めとする関係者への批判的発言はお控えください。
- ・参加者の所属する企業、法人、団体の業務情報および機密情報に関わる発言に最大限の注意をお願いいたします。
- ・この会における参加者の発言や行動により発生した損害について、この会では一切の責任を負いかねます。自己責任でお願いいたします。